

# 第36回 日本女性医学学会学術集会

2021年11月6日(土)・7日(日)

ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター / イベントラボ

会長：木村 正 大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学教室 教授

スポンサードセミナー4 「レーザー & 磁気治療最前線」  
Fotona インティマレーザー™ 及び高強度テスラ磁気刺激  
“HITS™” 療法による最新ウイメンズ治療  
11月7日(日) 13:35 ~ 15:05 第3会場(ルーム1+2)



## 座長 太田 博明 先生

(川崎医科大学 産婦人科学2 / 川崎医科大学 総合医療センター 産婦人科)

### ① 世界のインティマレーザー治療:

Second generation of laser for multiple applications in Gynecology  
多目的婦人科治療に使用できる第二世代レーザー

## Adrian Gaspar 先生

(メンドーサ大学産婦人科・SOLAGEF中南米美容機能産婦人科協会会長)

### ② 泌尿器科でのインティマウェーブ治療:

「高強度テスラ磁気刺激 (HITS) 療法による女性医療」

佐井 雄一 先生 (佐井泌尿器科・皮フ科クリニック)

### ③ 婦人科でのインティマレーザー治療:

「インティマレーザー治療Ⅱ  
～女性の笑顔を取り戻す最新治療プラスα～」

宮崎 綾子 先生 (W CLINIC 梅田院 婦人科)

<本セミナーでご紹介されている最新治療情報サイト>  
Fotona レーザー/高強度磁気刺激HITS治療 [www.fotona.com](http://www.fotona.com)  
インティマレーザー治療 [www.intimalaser.jp](http://www.intimalaser.jp)  
<最新医療情報・セミナーに関するお問合せは>  
ハルテック株式会社 [www.haltek.co.jp](http://www.haltek.co.jp) [info@haltek.co.jp](mailto:info@haltek.co.jp)  
TMKメディカル株式会社 [www.tmkmedi.jp](http://www.tmkmedi.jp) [info@tmkmedi.jp](mailto:info@tmkmedi.jp)

## 講演1 世界のインティマレーザー治療:

### Second generation of laser for multiple applications in Gynecology

Adrian Gasper 先生

元メンドーサ大学産婦人科教授・エスパシオガスパークリニック院長  
SOLAGEF(中南米美容機能産婦人科協会)会長



多目的婦人科治療に使用できる第二世代レーザーを用いた様々な臨床治療について、また、世界規模で行われているフォトナ社レーザーの他施設臨床試験についてご報告いたします。

本日のトピック:

新型ロボティックアームによる蒸散術、GSM、尿路症状、プレジャーエンハンスメント(性満足度の向上)、再発性陰カンジダ症、骨盤底機能障害、尿道内レーザーアプリケーション(いつ行うか、なぜ行うか?)

<演者プロフィール>

エイドリアン・ガスパール Adrian Gaspar (産婦人科専門医 美容婦人科医)

元アルゼンチンメンドーサ大学産婦人科教授。エスパシオ・ガスパークリニック(婦人科・抗加齢科・再生医療科)院長

陰・尿道レーザー治療のパイオニア。2011年にDEKA社製炭酸ガスレーザーを使用した非侵襲的レーザー治療の世界初の文献を発表。その後、FOTONA社製ロングパルス・エルビウムヤグレーザーの研究者となり、同社KOLとして経陰及び経尿道によるレーザー治療の文献を次々と発表。その先進的研究成果に対する評価は高く、受賞多数。SARGE(アルゼンチン美容婦人科協会)の創設者、SOLAGEF(中南米美容機能産婦人科協会)の現会長。World Congress on Controversies in Obstetrics, Gynecology & Infertility(産婦人科・不妊症世界会議)役員、LAHA (Laser And Health Academy)講師 IMCASアカデミー講師、国際ジャーナルの査読者。

## 講演2 泌尿器科でのインティマウェーブ治療:

### 「高強度テスラ磁気刺激(HITS)療法による女性医療」

佐井 雄一 先生(佐井泌尿器科・皮フ科クリニック 院長)



加齢による女性特有の疾患にGSM(閉経関連泌尿生殖器症候群)がある。40歳をこえホルモンのエストロゲンの分泌が低下する時期から発症し、下部尿路症状や性器症状など多彩の症状が発現する。

今回紹介する高強度テスラ磁気刺激(HITS™)療法は既存の磁気刺激療法の5倍の出力があり、座面下と背面に2つの電磁コイルを内蔵した椅子型の機械で着衣のまま30分間座っているだけで、腹圧性尿失禁、切迫性失禁、便失禁などの治療や予防、骨盤底機能の強化として産後や手術後の骨盤底筋のリハビリ、骨盤内の血行不良の改善など多岐にわたった適応がある。また四肢体幹に使用可能なアプリケーションを装備しており、30分で腹筋運動5万回の効果が出ることからメタボリックシンドローム、サルコペニアやフレイルの予防にも応用可能となっている。

今回高強度テスラ磁気刺激(HITS™)療法を用いたGSMによる下部尿路症状、主に尿失禁を中心に治療した経験と既存治療との違いや優位性につき報告する。

<演者プロフィール>

佐井 雄一 (泌尿器科医)

1980年 杏林大学医学部卒業、1980年 名古屋大学医学部大学院 泌尿器科、

1984年 市立四日市病院 泌尿器科

1987年 刈谷総合病院(現刈谷豊田総合病院)泌尿器科、2001年 佐井泌尿器科・皮フ科クリニック 開院

## 講演3 婦人科でのインティマレーザー治療:

### 「インティマレーザー治療Ⅱ ～女性の笑顔を取り戻す最新治療プラスα～」

宮崎 綾子 先生 (W CLINIC 梅田院 婦人科)



インティマレーザー治療の第2報として、インティマレーザーの適応、特徴、実績、治療法、作用機序、合併症、他機種との比較、当院における導入経験、症例数、治療成績、反響などについて報告します。

また、磁気を利用した超最新治療の導入についてもご報告させていただきます。

<演者プロフィール>

宮崎 綾子 (産婦人科医)

2005年3月 近畿大学医学部 卒業、2007年3月 近畿大学医学部附属病院初期臨床研修終了

2007年4月 近畿大学医学部産婦人科学教室入局、2012年8月 医療法人ゆうあい会しんやしき産婦人科勤務

2014年7月 吹田徳洲会病院産婦人科勤務、2018年1月 医療法人涼葵会Wクリニック婦人科